

## 「民間事業者の活用の在り方」に係る論点

## 「調査員による実査業務の委託に関する十分な検討」関係

論点 1 調査員による実査業務の委託に慎重かつ十分な検討が必要な調査としては、どのようなものが考えられるか。

(参考：上記に該当する調査の候補)

国の統計調査全体の母集団フレームを提供することを目的とした調査  
一定の行政分野(日本標準産業分類上の大分類に該当する産業の所管分野等)又は生活分野における国の統計調査(標本調査)の母集団フレームを提供することを目的とした調査  
調査結果が政府の経済財政運営の重要な基礎資料として利用されている調査

## 「統計の質の目標の設定及び明示」関係

論点 2 - 「回収率」は、前回調査時の実績を設定することが適切か。適切でない場合、どのような設定とすればよいか。

論点 2 - 基幹統計調査において設定すべき統計の質としての回収率の目標は100%とすべきか。

(参考)

- ・基幹統計調査の調査対象には統計法に基づき報告義務が課されている。
- ・実際には基幹統計調査の回収率が100%は達成できないこともある。

論点 2 - 記入状況に係る目標として、「記入率」は適切か。不適切とすれば、どのような設定をすればよいか。

(参考：検討の視点)

- ・「記入率」の厳格さ
- ・全調査項目でなく主要な調査項目とした時の客観性

## 「成果に応じたインセンティブ・ディスインセンティブの付与」関係

論点 3 インセンティブ・ディスインセンティブとして、経済的利益(損失)を用いることは適切か。不適切とすればどのようなものが適切か。

(参考：検討の視点)

- ・インセンティブ・ディスインセンティブの付与の効果
- ・経済的利益(損失)以外の仕組みの有無、内容

その他

論点 4 上記以外に検討すべき論点はあるか。